

第六次白石市総合計画・地域づくり計画【白川地区計画（令和6年度～令和10年度）】

テーマ：安心して、笑顔あふれる白川であるために！！

基本方針	具体的な取り組みの方向性	事業実施年度					備考
		R6	R7	R8	R9	R10	
1. 世代を超えた人の交わりで安心して暮らせる白川をつくります。	① 老若男女が興味を持つような参加交流型の事業を検討し、若い人や転居者にも積極的に参加への呼びかけを行う。						
	② 各行事や事業・組織・計画のふりかえりと見直しを行い、若手も参画し意見を取り入れる。小学校・中学校・公民館の連携を図っていく。						重点施策
2. 高田川の清流を守り、自然豊かな白川をつくり、若い世代に伝えます。	① 高田川沿いの一斉美化活動を継続して、若い世代と交流を図りながら、美しい高田川の景観を次世代へ繋げる。						
	② 親子・家族でも参加できるような、遊びや学びを大切に高田川を活用する事業を企画し、住民が楽しく高田川にふれ合える機会をつくる。						
3. 地区のイベントを通じて、地域全体で子育てができる白川をつくります。	① お祭りや親子のふれあい遊びなどを計画し、子どもと地域住民が交流できる場、イベントを継続していく。						
	② 多くの子供が参加・体験できるように、委員会を作って、子ども参加型のイベントを企画していく。						
	③ 子育て世代の日常の困りごとや思いを把握しながら、子どもの放課後の居場所や見守り等の支援を検討する。						重点施策
4. 人と人とのつながりを深め、助け合う白川をつくります。	① 住民が困りごとなどを気軽に相談できる環境を整える。						
	② 高齢者などが日常支援を気軽に利用できるように、住民同士で支えあえる仕組みづくりを検討する。						重点施策
	③ 白川で安心して暮らしていけるように、高齢者など交通弱者の移動支援の体制を検討する。						重点施策
5. 尊い生命の産業である米づくりを絶やさない白川をつくります。	① 地域住民の参加・協力を得ながら田植えから収穫までの米作りを、小学校や地区の行事として継承していけるように検討する。						
	② 白川米の付加価値をつけるために、米作りをしている人の情報発信などのPRを地域全体でサポートする。						